

2013年1月1日～2018年5月31日の間に 岡山大学病院において DHEA-S を測定された方へ —「DHEA-S と臨床所見の関連に関する研究」へご協力のお願—

研究機関名 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
岡山大学病院

研究機関長 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 研究科長 那須 保友
岡山大学病院 病院長 金澤 右

研究責任者 岡山大学病院大学院医歯薬学総合研究科 社会環境生命科学専攻 総合社会医科学講座
総合内科学分野 教授 大塚 文男

研究分担者 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 岡山県北西部（新見）総合診療医学講座
准教授 花山 宜久
岡山大学病院 総合内科 助教 長谷川 功
岡山大学病院 総合内科 助教 安田 美帆
岡山大学病院 総合内科 医員 原田 洸

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

デヒドロエピアンドロステロンサルフェート(DHEA-S)は体内に最も多く存在するステロイドホルモンであり、肥満、糖尿病、動脈硬化、骨粗鬆症を抑える作用が報告されています。また、これまでの研究では男女ともに DHEA-S 値が加齢に伴い減少することが報告されており、ホルモン値の低下と加齢との関係が示唆されています。本研究では、DHEA-S を血液検査で測定した方の症状や他の検査結果の関連を調査することで、ホルモンが全身の臓器へ与える影響について明らかにすることを目的としています。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

DHEA-S と臨床所見の関係を明らかにすることにより、関連する疾患への早期の診断と治療開始を行うことが可能になると考えられます。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2013年1月1日から2018年5月31日まで岡山大学病院において DHEA-S を測定された方約 1000 人を対象とします。

2) 研究期間

承認日～2020年6月30日

3) 研究方法

2013年1月から2018年5月の期間に岡山大学病院の外来あるいは入院された方のうち DHEA-S を測定した方を対象とする研究です。研究者が診療情報をもとに、患者基本情報(年齢、性別、診断名、併存病名、治療歴、使用薬剤、身体所見(身長・体重・血圧・体温))、血液検査結果(血算、CRP、ESR、Na、K、IP、HbA1c、脂質、甲状腺機能、LH/FSH、下垂体ホルモン)、骨密度、SDS スコア、GERD スコアなどを解析し DHEA-S 値と収集した患者情報との関連を調査します。

4) 使用する情報

研究に使用する情報として、診療録から抽出した情報を使用させていただきます。情報の管理はコード番号等で行い、氏名、生年月日などあなたを直ちに特定できる情報は削除し、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。ただし、必要な場合に個人を識別できるように、原則としてあなたの氏名などの情報とコード番号の対応表を残しています。

5) 情報の保存、二次利用

本研究に使用した情報は研究終了後5年間、岡山大学病院総合内科医局内で厳重に保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2020年3月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学病院 総合内科

氏名：原田 洸

電話：086-235-7342（平日：9時～17時）

ファックス：086-235-7345